

2026（令和8）年度

大学院入試（秋季募集） 社会福祉学研究科 社会福祉学専攻 社会福祉学領域
専門科目

問題1

ソーシャルワークとは、IFSW（国際ソーシャルワーカー連盟）のソーシャルワーク専門職のグローバル定義において以下のように定義されています。このように、ソーシャルワークの視座は「人と環境の交互作用」にあります。これを踏まえて、ソーシャルワーカーが「生活課題を抱えた人たちに働きかけるとともに、その人たちを取り巻く環境に働きかける」というソーシャルワーク実践の特徴について、具体例をあげながら、そうした実践のあり方の必要性や有効性について説明してください。

○

著作権処理の都合により掲載できません

引用元：(IFSW 日本語定義)

○

著作権処理の都合により掲載できません

2026（令和8）年度

大学院入試（秋季募集） 社会福祉学研究科 社会福祉学専攻 社会福祉学領域
専門科目

問題2

配点50点

問1 日本においては、少子高齢化が社会的な課題として問われるようになって既に久しい。しかし、この状況は日本にだけみられるものではなく、様々な国と地域においても散見されるものといえる。そのことをふまえて、以下の問いに対する自らの考えを論述してください。

あなたのご出身の国／地域における少子化ならびに高齢化に対する社会的な認識やその状況を提示したうえで、どのような課題点があるのか、またその状況に対する社会的な手立て(制度的な枠組み)にはどのようなものがあるのか、述べなさい。